

大学院単位認定

この公開講座・セミナー・シンポジウム等は大学院医学研究科の単位認定対象となっております。単位認定の条件や対象科目等は下記をご確認ください。

単位認定条件

大学院生の方は、受講後、「出席票」を教務課(大学院担当)までご提出ください。
出席票は、履修管理システムからダウンロードすることができます。

【履修管理システム】

博士課程 : <http://lms.juntendo.ac.jp/>

修士課程 : <http://mst.juntendo.ac.jp/>

認定科目

【博士課程】

Current Topics ※必修「大学院特別講義」に振り替えることはできません。

【修士課程(医科学コース)】

選択科目「**大学院セミナー**」

第33回

難病・遺伝医学 セミナー

講演：相同組換え修復能の評価による発がんリスクとPARP阻害剤感受性の予測

2021年

11月17日 **水** 18:00-19:00

講師紹介：千葉 奈津子先生

東北大学加齢医学研究所腫瘍生物学分野 教授

座長：岡崎康司（難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター）

司会：新井正美（難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター）

概要：相同組換え(Homologous recombination: HR)は、DNA二本鎖切断修復経路の1つである。その活性低下は発がんリスクを上昇させ、HRで機能するBRCA1/2の生殖細胞系列変異は遺伝性乳がん・卵巣がん症候群を引き起こす。一方、HR活性が低下した細胞は、Poly [ADP-ribose] polymerase 1 (PARP1)阻害剤に高感受性を示す。我々はHR活性の新規測定法として、Assay for site-specific HR activity: ASHRA)を開発した。ASHRAは、HR活性を正確に定量的に測定することが可能で、その測定値はPARP阻害剤の感受性と著しく相関した。本セミナーでは、ASHRAの詳細とともに、ASHRAにより明らかになったPARP阻害剤の新たな耐性機序、今後の応用について紹介したい。

申込方法：以下の申込フォーム・QRコードよりお申込みください。
※開催日までに詳細と招待URLのご案内メールをお送り致します。

<https://forms.gle/qLrwhbXFchbQmR8U9>

LIVE配信 (Zoom) にて開催

11月16日 (火) 17時締切



お問い合わせ

難病の診断と治療研究センター/ゲノム診療センター

新井/原田 (内線71407/5167)

共催：順天堂大学大学院医学研究科

順天堂大学大学院HP QRコード

